

第72回 上海博楚簡研究会のご案内

※ 本研究会は、平成27年度JSPS科研費 26284010助成「Multi Disciplinary Approachによる新出土資料の総合的研究」（基盤研究（B））「出土資料と漢字文化研究会」との共催です。

『祝辭』 を読む

発表者：宮島和也氏（東京大学大学院博士課程）

李学勤主編『清華大学蔵戦国竹簡』（中西書局、定価900円）の第3冊が2012年12月に出版されました。以来同書に収録された竹簡の内容は、古代中国の哲学・歴史・語学文学など、関係する分野を問わず、多くの研究者から注目を集めています。今回は同書所収の『祝辭』を取り上げ、研究会を行うこととなりました。

さて、『祝辭』は全5枚の竹簡から構成しています。整理者によれば、篇題は元々無く、簡文の内容から『祝辭』と付けられました。その内容は、例えば、水に落ちることを防ぐための呪文すなわち巫術に関する文が一則ずつ記されています。なお、『祝辭』は同書に採録されている『良臣』と連続して同じ筆者によって記された作品です。これは戦国期の巫術や関連する文献、そして当時の文化史について研究する上での貴重な資料と申せましょう。

第72回目を迎えた今回の研究会は、宮島和也氏（東京大学大学院博士課程）が担当し、最新の情報を盛り込んだ『祝辭』の訳注を発表いたします。つきましてはご多忙中恐れ入りますが、下記の要領で開催いたしますので、ご関心をお持ちの方々多数お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

日時：2015年4月25日（土）午後2時～午後5時

場所：東京大学本郷キャンパス法文1号館2階216教室

- 使用言語 日本語
- 参加費 無料
- 『清華大学蔵戦国竹簡』（参）の写真図版や积文のコピーなどは、各自ご用意下さい。

連絡先：東京都練馬区中村南1-12-5

東京大学名誉教授 池田知久 電話 03-3926-8568